

沼田町化石館だより

2022年2月24日 122号
この化石館だよりのカラー版は、化石館のホームページと、沼田町教育委員会のブログからご覧いただけます。

にぎやかな1年の幕開け！

2022年の化石館のテーマはヌマタネズミイルカです！化石館ではすでに多くのイベントを予定しており、にぎやかな1年になりそうです。今回の化石館だよりでは、その一部をご紹介します。

まずは、2019年より作製してきた**ヌマタネズミイルカの復元骨格**が、遂に今年の3月に完成いたします。この骨格は2018年にヌマタネズミイルカが道の天然記念物指定を受けたことをきっかけに作製されました。2019年より化石館のレプリカ工房でレプリカ作製をはじめ、4年間かけて、従来とは全く異なる躍動感あふれる復元骨格に生まれ変わります。この復元骨格を、**3月19日（土）**に一般公開に先立って、町民の皆様特別にご披露させていただきます。

4月29日に化石体験館の今年の営業がスタートいたします。休館期間に体験館の**展示の一部をリニューアル**いたしました。リニューアルにより、館内にヌマタネズミイルカ発見当時の発掘の様子が再現されます。

また、今年度は化石体験館オープンにあわせて**特別展を開催**いたします。特別展では、ヌマタネズミイルカの新たな復元骨格が完成するまでの過程をみなさまにお伝えいたします。

さらに、5月のゴールデンウィークには、ヌマタネズミイルカの新たな復元骨格の一般公開に併せて、**全国のヌマタネズミイルカ研究者をお招きして講演会を実施**いたします。この講演会に参加すると、ヌマタネズミイルカの様々な情報を得ることができます。

この他にもまだまだイベントや行事など計画しています。詳細が決まり次第随時「化石館だより」にてお知らせいたしますので、ぜひご覧ください。

新たな研究結果：論文が発表されました！

沼田町から発見された鳥化石について、新たに論文が発表されました。この化石は1988年6月に沼田町の恵比島第4地区で発見され、その後沼田町化石館で標本番号NFL45として登録され、保存されてきました。今回、東京大学の青塚氏と遠藤博士によって研究が行われ、NFL45は鮮新世（約450～350万年前）に生きていた、ウミスズメ科という海鳥の上腕骨（腕の骨）であることが明らかになりました。

沼田町で鳥の化石が見るかるのは非常にめずらしく、論文として世界に発信されるのはとても素晴らしいことです。化石館ではこの研究結果を展示をとおしてみなさまに分かりやすくお伝えしていきます。

論文：Aotsuka, K. and Endo, H. (2022) A fossil humerus of Pliocene Alcidae (Aves: Charadriiformes) from the Fukagawa Group in Hokkaido, Japan. Ornithol Sci. 22, 79-92

スタッフ募集しています！

現在、沼田町化石館ではスタッフを募集しています。詳しくは2月10日発行の「広報ぬまたお知らせ版」をご覧になるか、沼田町教育委員会までお問い合わせください。

- 化石体験館管理員 2名
- 化石レプリカ製作作業員 1名

応募期限：令和4年3月1日（火）必着

いっしょに働きませんか？



沼田町化石館だより 2022年2月号 第122号
発行 / 沼田町化石館 編集 / 長野あかね
〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条4丁目
電話 / FAX 0164-35-2132 / 0164-35-1210
メールアドレス kyoiku@town.numata.lg.jp (教育委員会)
ホームページ <http://numata-kaseki.sakura.ne.jp/index.shtml>



(体験館 HP)



(公式 Facebook)

化石館便りは毎月第4木曜日発行。次回は3月24日発行。

町民限定

ヌマタネズミイルカ 復元骨格完成記念講演

2022. 3.19 (土)

11:00 ▶ 12:00

生涯学習総合センター「ゆめっくる」

ゆめっくるホール

町民の方なら、**どなたでも**
ご参加いただけます！

参加無料、要申込

講師：一島 啓人 博士



復元骨格監修：一島 啓人 博士
(福井県立恐竜博物館)

先行

ヌマタネズミイルカ復元骨格
4年の歳月を経て、遂にリニューアル！
日頃の感謝を込めて、**30名**の町民の方
限定で、**特別**にご披露いたします。

公開

お申し込みは、沼田町教育員会 (TEL 0164-35-2132) まで！

3.15 (火) 締切